

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年5月18日（土）14時00分～15時30分
開催場所	桜江総合センター
出席議員	責任者 藤田厚 報告者 森脇悦朗／多田伸治／田中利徳 参加者 森川佳英／山根兼三郎／植田好雄／坂手洋介 記録者 森川和英
参加市民数	32人
実施内容報告	議会報告 総務文教委員会報告・・・田中利徳 建設厚生委員会報告・・・森脇悦朗 予算委員会報告・・・多田伸治 記 録 者・・・森川和英
	意見交換 【議会報告に対するの質疑応答】 Q. プレミアム商品券の発行内容及び対象者は？ A. 対象者は7,000人、低所得者に加え、当初0～2歳児のいる家庭の世帯主を対象としていたが、9月時点で3歳半の子どもがいる家庭まで拡大した。該当する子どものいる世帯と住民税非課税世帯（年収260万円未満）を対象に、2万円で2万5千円の商品券と交換される。 【意見交換】 ・堤防の未整備が昨年の災害を招いた。一刻でも早い対応をお願いしたい。 ・無線でのダムの放水量を連絡するのですが、もう少し短時間の情報がほしい。私たちは、放水量で判断し行動することがあるから。 ・洗濯用、トイレ用の水が不足し困った。 ・風の国や霧の湯での入浴サービスは大変助かった。 ・江尾の集会所の無線が壊れていた。現在は、修理済みです。 ・高校生のボランティアには感謝する。 ・各地域での防災避難訓練は非常に大切だ。 ・近年隣近所のお付き合いも疎遠になりがちだったが、昨年の災害を経験してから、助け合いの機運が高まったように感じる。 ・防災と地域コミュニティのあり方について考えるが、地域コミュニティの存在が今一つ認識できていないように感じる。 ・地域コミュニティ、消防団、自治会の連携が大切、連携を確認する意味での、全町内を対象とした防災訓練を実施すべきである。 ・高齢者の避難には、民生委員や消防団の支援が必要だ。
	要望・意見等
その他特記事項	なし

令和元年6月28日

江津市議会議長 森脇 悦朗 様

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年 5 月 19 日（日）10 時 00 分～11 時 35 分
開催場所	都野津地域コミュニティ交流センター体育館
出席議員	責任者 藤間義明 報告者 河野正行／鍛冶恵巳子／植田好雄 参加者 永岡静馬／藤田厚／石橋孝義／森川佳英／山根兼三郎 森川和英／坂手洋介 記録者 田中直文
参加市民数	20 人
実施内容報告	議会報告 総務文教委員会報告・・・河野正行 建設厚生委員会報告・・・鍛冶恵巳子 予算委員会報告・・・植田好雄 記 録 者・・・田中直文
	【議会報告に対する質疑応答】 Q. 新しい市庁舎建設場所は低地で問題がある。先行きが不安だが。 A. 予定地は海拔 7m あり想定される津波の高さが 4m なので、大丈夫と想定されている。 Q. 学校へのエアコン設置が 8 月末となっているが、早急な設置をしてほしい。 A. 予算がついているので、議会として早い設置を求めている。 Q. 執行部から提出された審議内容がわからない。市議会だよりで、してほしい。 ・執行部提案に対して、議員のほうから修正させたものはあるのか。あればそうした様子が分かるようにしてほしい。 ・上下水道事業に莫大な費用が掛かる。下水道への接続率も低い上げる努力が必要、中止すべきだ。今までの事業費はどのくらいか。 ・人口が年間 500～600 人減少しており、2040 年には 1 万 7 千人と予想される。借金の返済はどうか。報告してほしい。 ・下水道の工事計画を説明してほしい。 A. 4 年前、議会基本条例を制定し、議会からも議案修正や付帯条件を付けてやっている。 ・下水道設置事業は、令和 6 年度までとして予定している。 ・高校生の地元定着率が上がり、3 割以上が残っている。 ・工業団地に誘致企業が進出し、雇用の創出ができ、人口減も緩やかになっている。 Q. 子どもたちの遊べる空間をつかってほしい。漁業鑑札などは、子どもへの配慮をすべきだ A. 関係諸機関に伝えておく。

	意見交換	<p>【意見交換】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の空調設備の設置を急いでほしい。エアコン等は早い段階からの手配が必要だ。 ・学校統合（西部小学校）を急いでほしい。人口減少を見据えた計画が必要だ。 ・済生会江津総合病院の支援事業費が多額すぎる。少なくすべきだ ・医師・看護師の体質改善をしてほしい。 ・公共交通、生活バス等の配車の見直しをしてほしい。 ・地域コミュニティを立ち上げてから4年がたつが、10年目以降も財政支援を続けてほしい。
	要望・意見等	(意見交換に含む)
	その他 特記事項	なし

令和元年6月28日

江津市議会議長 森脇 悦朗 様

広報広聴特別委員会委員長 田中 利徳 ⑩

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年5月21日（火）11時50分～12時40分	
開催場所	石見智翠館高等学校3階・多目的ホール	
出席議員	責任者 田中利徳／藤間義明 議会制度について説明 田中利徳 参加者・永岡静馬／田中直文／河野正行／石橋孝義 森脇悦朗／森川佳英／山根兼三郎／多田伸治 鍛冶恵巳子／森川和英／植田好雄／坂手洋介 記録者 田中利徳	
参加生徒数	55人（教員5人）	
実施内容報告	議会制度について	市議会制度や議員の役割について、パワーポイントにより具体的な例示をしながら説明した（12分間） 説明者 田中利徳
	意見交換	○フリートーク・・・江津をどのように感じているか？良い点、改善してほしい点 ・大学に行って、将来かえって就職したいが、働く場所が少なく不安だ。 A. 今、工業団地への企業誘致が進んでいる。今後も期待できる。工業団地の造成工事を進めている。優良企業もある。 ・映画館がほしい（江津にも浜田にもない） ・江津は平和だと思う。 ・パレットごうつ周辺の整備はやや進んだが、遅れているのではないか。コンビニもない。 ・パレットごうつのイベントは良いが、充実してほしい。 ・市議会だよりを読んでいるが、分かりにくい。 ・図書館がほしい。 ・自然が大好きで江津に来た。海あり川あり山あり大変良い ・将来は教員になるため頑張っている。 ・将来は保育士になるため頑張っている。 ・看護師になって、患者さんに喜んでもらいたい、「ありがとう」と言ってもらえるよう頑張ろうと思っている。 ・レントゲン技師になって、親の跡を継ぐのが夢です。 ・エンジニアになって、人助けをしたい。特に車いすを改良して、軽量化してみたい。 ・引きこもりの解決方法について勉強したい。 ・自然を壊してまでも、人口を増やさなければならないのかと、考えることがある。 ・一番予算のかかることは？ A. 民生費です。高齢者が増えると社会保障費が多くなる。 ・女性議員が少ないが？ A. 人口の半分は女性です。いろいろな人の意見を反映させるにも女性議員は必要です。

		<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が江津に残るためには？ A. 石見神楽をやるために残る人もいる。小中学校ではキャリア教育に力を入れ、故郷のことを学習している。 ・静かすぎる、もっと栄えてほしい。遊ぶ場所がない ・公園が多い、石見神楽があり近隣には世界遺産もある。 ・公共交通をもっと便利にしてほしい。山陰新幹線をつくる ・将来地元に戻り、イベント企画がしてみたい。 ・商店を増やしてほしい。もっとコンビニがほしい。 ・書店、レンタル店がないので、何とかしてほしい。 ・パレットごうつが利用しやすい。(勉強しやすい、wifi が使いやすい、部活がないときには、よく利用している。 ・パレットごうつに、図書館機能を持たせてほしい。 ・将来政治家になりたいと思っている。 ・少子高齢化で人口減少になっているので市としてしっかり対応してほしい。 ・学校を卒業すれば都会に出る。江津には、働く企業が少ないので帰らないと思う。 ・市街地から離れたところに住んでいるが、だんだんといろんなものが中心地に集中しているので、買い物等苦労する。 ・教師になることを目指している。恩師にあこがれているので、地元に戻り教師になりたい。 ・将来は、テレビ関係の仕事がしたいが、地元にはないので帰れない。 <p>【議員の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体としてよく話を聞いてくれた。いろいろな意見や思いがあると感じた。それぞれの言いたいことの少しは聞いたのではないかと感じた。 ・自分のグループはほとんどが地元の生徒で、半分以上の生徒が地元での就職を希望していた。 ・生徒を10班に分け、5～6人のグループでの意見交換は大変やりやすかった。学校側の受け入れ態勢も良く、何よりも、生徒の意欲的に取り組む姿に感動した。 <p>このような取り組みは、定番となりつつある一方的な説明の後、模擬投票を経験させるなどの主権者教育よりはるかに効果があるものと感じた。私自身も大変貴重な経験をさせてもらい、有意義な時間を過ごすことができた。</p>
要望・意見等		(意見交換に含む)
その他特記事項		なし

令和元年6月28日

江津市議会議長 森脇 悦朗 様

広報広聴特別委員会委員長 田中利徳 ㊞

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	令和元年5月26日（日）10時00分～11時30分
開催場所	都治地域コミュニティ交流センター
出席議員	責任者 石橋孝義 報告者 永岡静馬／山根兼三郎／坂手洋介 参加者 藤間義明／多田伸治／田中利徳／鍛冶恵巳子／森川和英 植田好雄 記録者 森川佳英
参加市民数	26人
実施内容報告	議会報告 総務文教委員会報告・・・坂手洋介 建設厚生委員会報告・・・山根兼三郎 予算委員会報告・・・・永岡静馬 記 録 者・・・・森川佳英
	意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・都治川は、大雨が降ると氾濫するので、早く対策をとってほしい。波積ダムを建設中 ・地域によっては、ラジオが受信できないところがある。 ・猿の被害や草刈りなど地域には、多くの問題がある。 ・梅を使って収入が出るよう努力している。 ・空き家対策として、利活用にどのように取り組めば良いのか。 ・人口減少問題、都治の人口が減少すると地域での生活の維持ができなくなるのではと心配している。若者のリーダーの育成を急がなければならない。 ・市議会の内容は、深さが足りない。いろいろな要望に対する回答だけでは、本当によくなっていくのか心配だ。真剣に前向きに行っていただきたい。 ・江津市の水道代は、愛知県の3倍だ。引き下げ検討をお願いしたい。 ・思い切ったことをやらなければ人口は増加しない。中学校卒業までの医療費無償化をしてほしい。他の市町村で実施していることが何故江津市でできないのか。若い人が定着しない。 ・パレットごうつや市民センター、新市庁舎建設などハコモノばかり建てないで、市民生活をよくするために税金を使ってほしい。 ・お茶など参加者の暑さ対策の配慮をした議会報告会をしてほしい。 ・政策や制度の違いによっては、地域に住む条件が違ってくる。議員の皆さんには真剣に考えてほしい。 ・通学路の草刈り活動を、市民一斉清掃時に実施している。毎年150人程度の参加がある。
要望・意見等	（意見交換に含む）
その他特記事項	なし

令和元年6月28日

江津市議会議長 森脇 悦朗 様

広報広聴特別委員会委員長 田中 利徳 ㊟